

事業計画書

(2017年12月1日から2018年11月30日)

公益財団法人お金をまわそう基金

1. 事業目標について

寄附者及び助成先の募集を行う。そのために公益財団法人お金をまわそう基金(以下「当財団」という。)は当財団の活動内容を世の中へ広く浸透させ、事業への参加者を増やすことが極めて重要であることから、重点を置いて取り組む。また、人材育成にも力を注ぎ、ファンディングや事務処理レベルの向上を図る。

2. 事業について

(1) より良い世の中づくりをするための課題に取り組む団体等への助成事業

1-1 対象となる分野

- 文化及び芸術の振興を目的とする団体等に対して助成を行う
- 障害者若しくは生活困窮者又は事故、災害若しくは犯罪による被害者の支援を目的とする団体等に対して助成を行う
- 勤労意欲のある者に対する就労の支援を目的とする団体等に対して助成を行う
- 児童又は青少年の健全な育成を目的とする団体等に対して助成を行う
- 教育、スポーツ等に通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする団体等に対して助成を行う
- 地域社会の健全な発展を目的とする団体等に対して助成を行う

1-2 寄附や助成先団体の募集・受入・管理

- 助成先を公募する
年三回程度、助成説明会を行う。その他、印刷物、ホームページへの掲載によって公募する
- 助成先は、申請のあった団体の中から、学識経験者等で構成される「選考委員会」で公益性のある事業を選定する
- 寄附者や助成先の情報管理を徹底し、情報の保護に努める

1-3 ファンディング及び広報活動

- インターネット及びソーシャル・ネットワーキング・サービスによるコンテンツの情報発信
- 事業に関するパンフレットの作成及び配布

(2) 寄附や助成先団体を知る事業

2-1 寄附や助成先団体を知る事業の具体的な内容について

● 寄附を知るセミナー

時期	12月1日から11月30日までの間 ※詳細は2-2の通り
場所	主にさわかみ投信株式会社2階会議室
主催	公益財団法人お金をまわそう基金
内容	寄附文化を広く一般に根付かせるため ●寄附にまつわること(主流となっているシステムや方法など) ●寄附が社会に与える影響について
時間・規模	時間は2時間程度 規模の制限はなく、少数でも行う
進行	①本題 ②質疑応答 ③グループディスカッション ④総括 ⑤終了後次回に活かせるようなアンケートを実施

● 助成先団体を知るセミナー

時期	12月1日から11月30日までの間 ※詳細は2-2の通り
場所	●さわかみ投信株式会社2階会議室 ●助成先団体と企画で決定された場所
主催	公益財団法人お金をまわそう基金及び助成先団体
内容	助成先団体の活動を広く一般に知ってもらい寄付をより多く募るために ●助成団体の事業の取組み ●事業に係わる社会問題について(例として子どもの貧困、虐待、地域の過疎化、伝統文化・技術の後継者、スポーツ選手のセカンドキャリアなど)
時間・規模	時間は2時間程度 規模の制限はなく、少数でも行う
進行	①本題 ②質疑応答 ③グループディスカッション ④総括 ⑤次回に活かせるようなアンケートを実施

2-2 寄附や助成先団体を知る事業の計画

月	選考委員会	寄附や助成先団体を知る事業(セミナー事業)
11	選考委員会(予定)	寄附を知る企画の打ち合わせ
12	寄附開始	助成先団体と企画の打ち合わせ 寄附を知るセミナーの参加者募集案内
1		助成先団体とのセミナー参加者募集案内 寄附を知るセミナー実施
2	選考委員会(予定)	助成先団体とのセミナー参加者募集案内/助成先団体とのセミナー実施 寄附を知る企画の打ち合わせ
3	寄附開始	助成先団体と企画の打ち合わせ 寄附を知るセミナーの参加者募集案内
4		助成先団体とのセミナー参加者募集案内 寄附を知るセミナー実施
5	選考委員会(予定)	助成先団体とのセミナー参加者募集案内/助成先団体とのセミナー実施 寄附を知る企画の打ち合わせ
6	寄附開始	助成先団体と企画の打ち合わせ 寄附を知るセミナーの参加者募集案内
7		助成先団体とのセミナー参加者募集案内 寄附を知るセミナー実施
8		助成先団体とのセミナー参加者募集案内/助成先団体とのセミナー実施 寄附を知る企画の打ち合わせ
9		寄附を知るセミナーの参加者募集案内
10		寄附を知るセミナー実施

(3) 助成先団体の事業を体験活動する事業

3-1 体験活動事業の具体的な内容について

時期	12月1日から11月30までの間 ※詳細は3-2の通り
場所	助成先団体と企画で決定された場所
主催	公益財団法人お金をまわそう基金及び助成先団体
規模	助成先団体と企画した範囲内
内容	寄附者を対象に募集を行う。体験活動の具体的な内容として、 例えば ●子ども分野は子ども達と共に過ごす体験会 ●スポーツ分野はスポーツの体験会 ●文化伝統・技術分野は文化に触れることができる体験会 ●地域社会分野は地域活性化に係る体験会
終了後	体験者の取材や次回に活かせるようなアンケート等を実施

3-2 体験活動事業の計画

月	選考委員会	体験活動事業
11	選考委員会(予定)	
12	寄付開始	助成先団体と企画の打ち合わせ
1		必要があれば当財団の専門家による確認/参加者募集案内
2	選考委員会(予定)	参加者募集案内/体験活動実施
3	寄付開始	助成先団体と企画の打ち合わせ
4		必要があれば当財団の専門家による確認/参加者募集案内
5	選考委員会(予定)	参加者募集案内/体験活動実施
6	寄付開始	助成先団体と企画の打ち合わせ
7		必要があれば当財団の専門家による確認/参加者募集案内
8		参加者募集案内/体験活動実施
9		
10		